

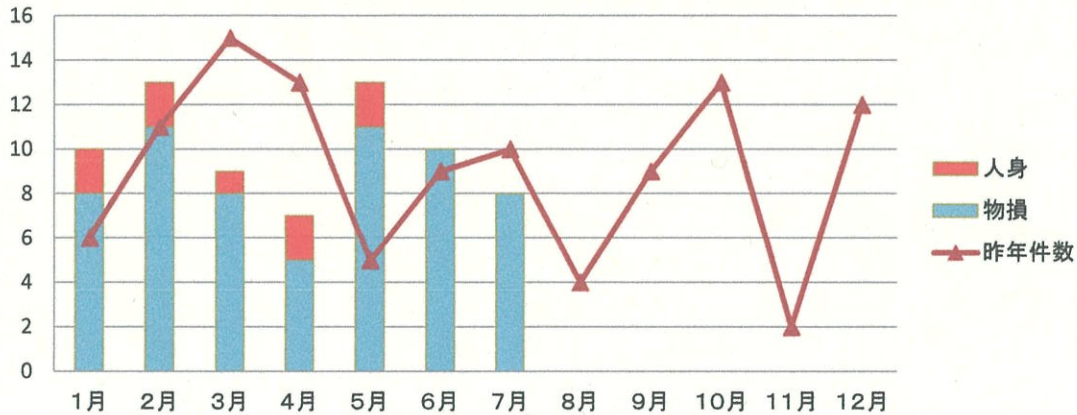
和大学生が当事者となる交通事故件数

7月単月		7月末累計		昨年同期		増減率	
人身	物損	人身	物損	人身	物件	人身	物件
0	8	9	61	5	64	80.0%	-4.7%

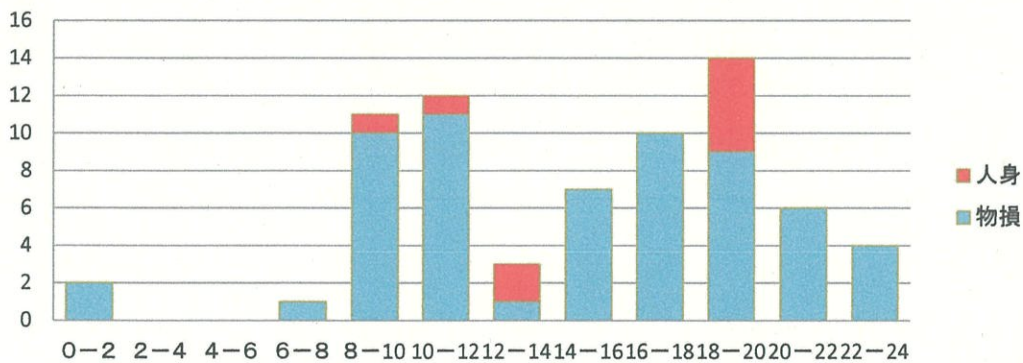
和大学生が当事者となる交通事故の主な概要

事故態様(7月) 赤字が和大学生			
車×車	停止車両に追突した	原付×原付	駐車場内ですれ違う際に衝突した
原付×車	出会い頭に衝突した(×2件)	車×車	駐車場内で出会い頭に衝突した
原付×車×車	車両の間をすり抜ける際に衝突した	車×車	駐車場内で後退中に衝突した
原付×車	低速の前車に追突した		

平成29年中の和大学生が関係する交通事故



時間帯別事故発生状況



<和歌山北警察署より>

気温が高くなると注意力が散漫になり、交通事故に遭うことが多くなる傾向にあります。着衣も薄くなり、原付等の二輪車で交通事故を起こすと重傷化するおそれがありますので、夏休み期間中も気を緩めることなく、運転しましょう。また、駐車場内の交通事故が多発しています。駐車場内は安全な速度(徐行)で走行し、駐車枠にはバックで駐車しましょう。